

多子世帯応援クーポン事業（任意事業）等の市町村取組事例

- ①川越市「多子世帯応援クーポン事業への上乗せ」
- ②行田市「子育てジョイ・ハッピー事業」（資料 1-1）
- ③その他
 - 神川町
 - 川口フィンランド協会 } 「育児パッケージ事業」
(資料 1-2、1-3)

子育てジョイ・ハッピー事業について (子育てハッピー券贈呈事業)



行田市健康福祉部子ども未来課

子育てジョイ・ハッピー券 を紹介します！

【導入に至る背景】

行田市では、少子化の進行や商店街の衰退が問題となっており、問題解決に向けた取組みが求められていた。

しかし、本市の財政状況は厳しいものがあり、工夫を凝らした効果的な施策を実施する必要がため、「少子化対策」と「地域活性化（商店街の振興）」を兼ね備えた事業「子育てジョイ・ハッピー事業」を開始。この事業は、第3子以降のお子さんの誕生を祝い、お祝い品として18,000円相当の「子育てハッピー券」を贈呈するもので、市内の協賛店舗で様々なお祝い品と交換できるものである。

なお、本事業は、平成21年4月から実施しており、平成21年当時は出生児童1人あたり36,000円相当のハッピー券を贈呈していたが、児童手当の支給額等を勘案し、平成24年度に18,000円相当に変更している。また、お祝い品は、原則として3,000円相当の商品の提供を協賛店舗にお願いしている。



現在使用している子育てハッピー券

子育てハッピー券



住所	行田市
氏名	
番号	

有効期限 年 月 日 行田市
「事項」をお読みください。

※この券を利用される前に、必ず裏面の「利用

行田市子育て ハッピー券	
1,000円	
番号	
有効期限	年 月 日
発行者	行田市長
利用年月日	年 月 日
事業者名	
取扱者印	

行田市子育て ハッピー券	
1,000円	
番号	
有効期限	年 月 日
発行者	行田市長
利用年月日	年 月 日
事業者名	
取扱者印	

行田市子育て ハッピー券	
1,000円	
番号	
有効期限	年 月 日
発行者	行田市長
利用年月日	年 月 日
事業者名	
取扱者印	



利用実績を教えてください

年度	発行件数	発行額	登録店舗数
平成26年度	83件	106万9千円	20
平成27年度	85件	120万9千円	18
平成28年度	73件	129万3千円	18

【人気ランキング】

- 1位 お米
- 2位 ケーキ
- 3位 オードブル・お惣菜



子ども未来課の業務

子ども未来担当(3名)

- 放課後児童健全育成事業（学童保育）に関する
こと
- ファミリーサポートセンター事業に関する
こと
- 子どものための施設短期利用事業に関する
こと
- 子ども・子育て会議に関する
こと
- 地域子育て支援拠点に関する
こと
- 児童センターに関する
こと

保育担当(5名)

- 保育所等の運営指導に関する
こと
- 認可外保育施設に関する
こと

給付担当(3名)

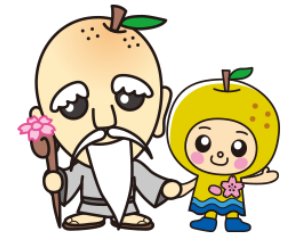
- 児童手当、児童扶養手当及び特別児童扶養
手当に関する
こと
- 子育てジョイ・ハッピー事業
- ひとり親家庭等児童扶養手当に関する
こと
- 母子寡婦等福祉団体の育成に関する
こと
- 児童の虐待の防止に関する
こと
- 家庭児童相談室に関する
こと



神川町の子育て支援

神川町保健センター保健師

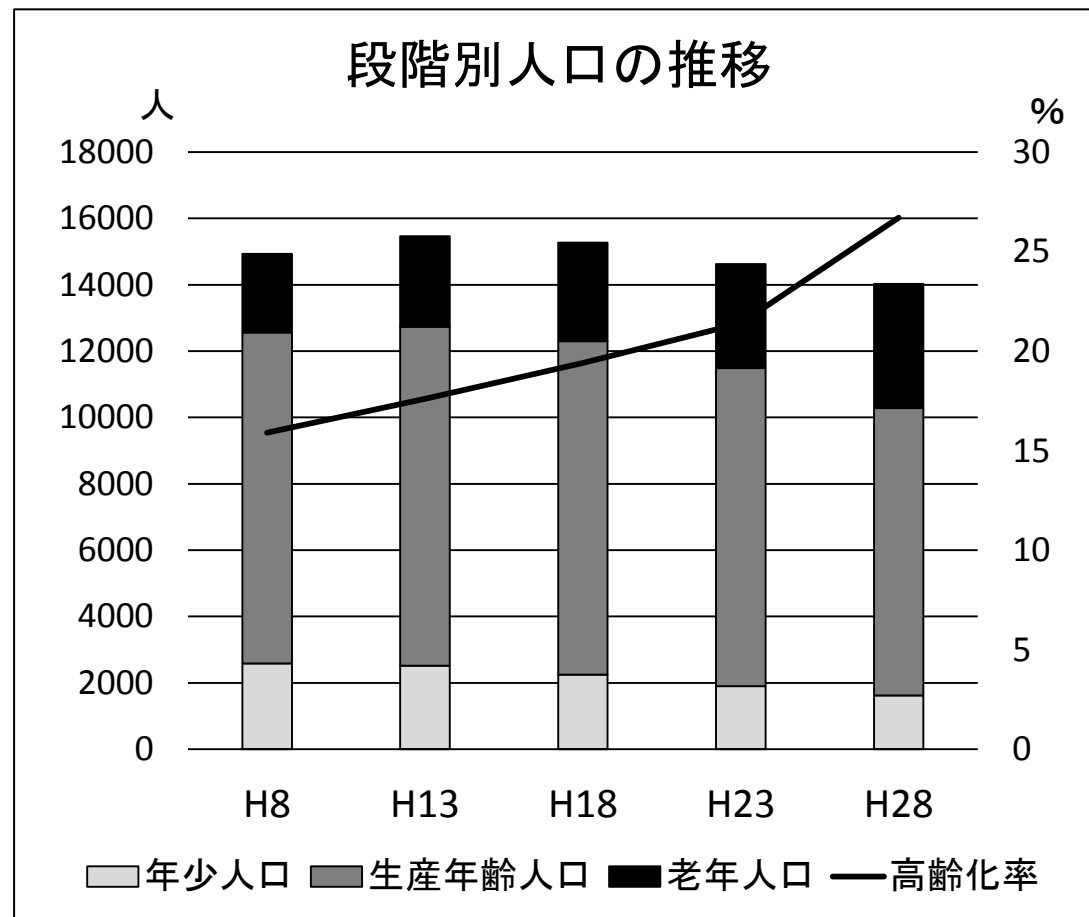
磯 安由美



町の概況

(住民基本台帳および「平成28年度版 埼玉県の健康指標総合ソフト」より)

	総数	男	女
人口:H29.4.1	14,027	7,102	6,925
出生数:H27	75	38	37
出生率:H27	5.3(人口千対)		
高齢化率:H29.4.1	28.1%		



母子保健の動向

【出生】

出生数	第1子	第2子	第3子～	計
H27年度	35	32	15	82
H28年度	35	38	18	91
H29年度 (8.15まで)	11	12	7	30

【妊娠届】8.15まで

	人数
第1子	16
第2子	17
第3子～	13

現行の子育て支援サービス(保健センターが行うもの)

【健診・相談・教室】

● マタニティデンタルチェック

お口の中の「むし歯菌の量」をチェック

歯科医師の講話、助産師の講話

● 妊婦歯科検診

郡市歯科医師会所属の歯科医院で個別検診

● 赤ちゃん訪問(未熟児訪問を含む)

全新生児対象に、生後2ヶ月までに訪問

● 乳幼児健診

3か月・6か月・1歳・1歳6か月・3歳児健診

2歳児歯科検診・5歳児健康アンケート

● 離乳食実習

年4回実施

● 4・5歳児歯みがき教室

保育所・幼稚園を会場に実施

● 妊婦健康相談・乳幼児健康相談

毎週水曜日の午前中

【医療関係】

● 不妊検査費用・不妊治療費用の助成(県の助成への上乗せ)

● 未熟児養育医療

【その他の支援】

● ベビーバス貸し出し

町内在住の方・生後4か月頃まで

● ブックスタート

全出生児に絵本を2冊プレゼント

● 育児パッケージ(H29.4～)

第1子・第2子の出生時に育児パッケージをプレゼント

【母子愛育会の活動】

● ふれあい遊び(年6回)

生後6～10か月頃の親子

講師の指導の下、手遊びやわらべ歌で遊ぶ

● ふれあいの広場(年14回)

就学前の親子の集いの場

親子エアロビやベビーマッサージなどの行事もあり



現行の子育て支援サービス

福祉

- 保育所
町立保育所 2か所
- 子育て支援センター(1か所)
月曜日～金曜日 9:00～15:00
- ファミリーサポートセンター
- 子ども医療費の助成
中学校卒業までの子どもの入院・通院費
- 児童手当
中学卒業まで

教育

- 教育機関
町立幼稚園 1園
町立小学校 4校
町立中学校 1校



町で力を入れている支援 ～発達支援～

【療育相談】

理学療法士：週1回

保育所(園)・幼稚園・学校への巡回指導

個別相談・集団療育指導

作業療法士による個別相談：年10回

言語聴覚士による個別相談：年10回

【発達心理相談】

臨床発達心理士による相談：年9回

【母の心理相談】

ダンスセラピストによる相談：年5回

(群馬の精神病院デイケアに勤務)

【親子教室】

対象と目的：

発達に課題のある幼児

・・・小集団活動を通じて発達を促す

育児不安が強い・子どもとの関わり方が不適切な保護者

・・・子どもとの関わり方を伝える

他の保護者と関わることで孤立を防ぐ

回数：年34回

スタッフ：保育士・看護師(元養護教諭)・保健師

保育所(園)や学校・学務課と連携をとりながら
発達支援を行う体制が確立されている

育児パッケージ導入までの経過

●妊婦さんとの関わり

母子手帳発行時：看護職による面接
マタニティデンタルチェック
病院等からの依頼による訪問・面接

●課題「妊婦さんに関わる機会が少ない」

- ・働いている妊婦が多い？
- ・保健センターへ気軽に立ち寄れない
雰囲気？
- ・教室参加は面倒？



妊娠中から
継続した支援が
できないか？



ネウボラ研修会の開催 H27.12.4

(町の子育て支援関係者を対象)

Neuvola
Child welfare Clinic



www.hamk.fi

Senior Lecturer, M.Ed, Mrs Irmeli Lignell
Professional Teachers Education HAMK
irmeli.lignell@hamk.fi

HAMK
HÄMEEN AMMATTIKORKEAKOULU
HAMK UNIVERSITY OF APPLIED SCIENCES



右：フィンランド・HAMK大学 イルメリ・リグネル博士
左：古平 渉 前副町長



フィンランドを知る in Kamikawa

平成27年9月9日～9月20日 於 神川町役場

主催：NPO法人 川口フィンランド協会

後援：フィンランド共和国大使館



フィンランドの
育児パッケージ紹介



約50点

フィンランドの食器や
テキスタイル紹介



神川町版 育児パッケージ

気軽に購入できない「特別感のあるもの」という視点で選定しました

<第1子用>

¥20,000相当



- フィンランドのマザーズバック (フィンレイソン社)
- ヒノキの積み木 (神川町産)
- ガーゼケット、肌着
ガラガラ等



フィンレイソン社・フィンランド協会・
神川町の3者で共同開発しました!

<第2子用>

¥10,000相当



- ストレージボックス (11種類から選択)
- ハーフケット
- バスタオル他

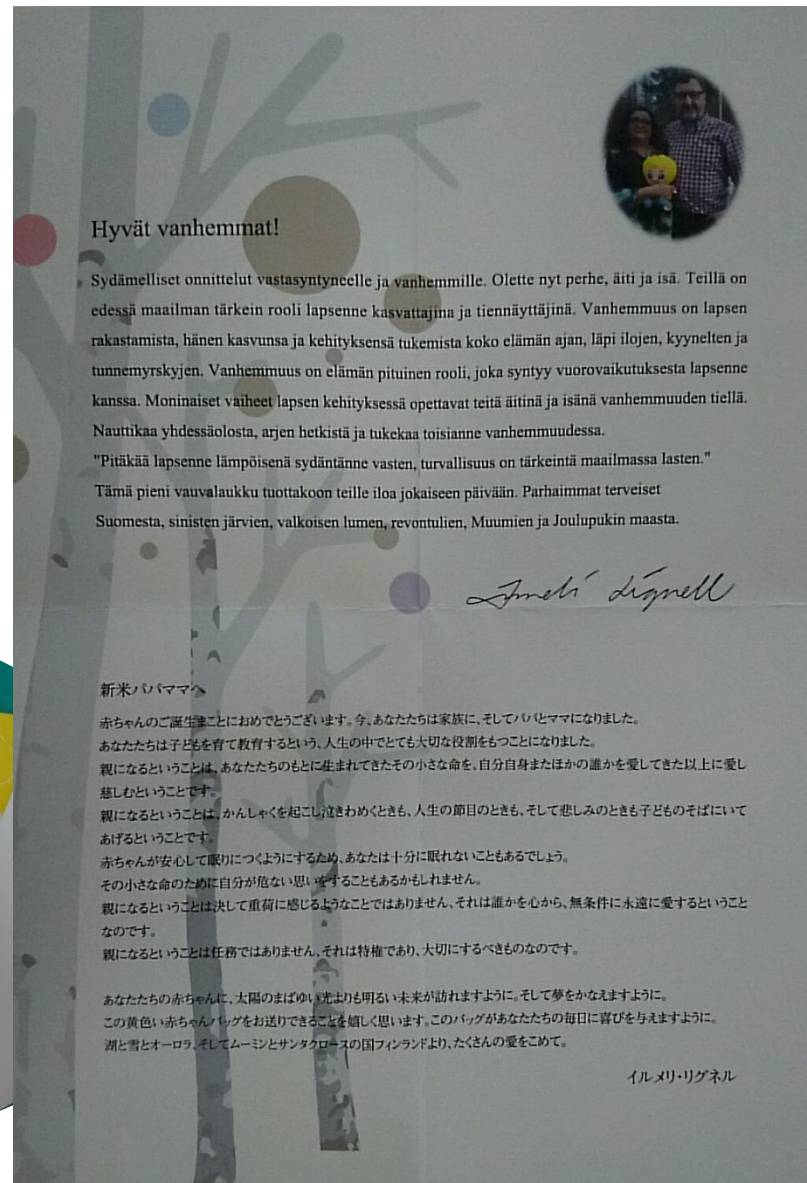
イルメリ氏からのレター

(第1子のみ)

イルメリ氏からのレターを
育児パッケージに同封

封筒にはマザーズバッグと同じ
エレファントの絵柄

第2子には
「町長からのメッセージ」



育児パッケージを受け取って・・・

受領		申請書提出		
第1子	第2子	第1子	第2子	検討中
8	13	12	15	1

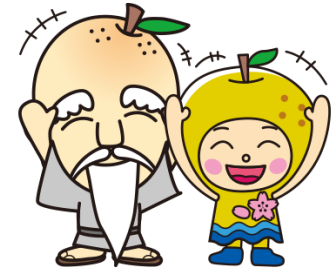
8.15現在

8月の3か月児健診では、
実際にマザーズバッグを持ってきてくれたママも
いました！！

【ママたちの声】

- マザーズバッグは、たくさんの物が入るので便利。絵柄もかわいい。
- 積み木の焼き印がかわいい。手触りが良いので赤ちゃんに預けても安心。
- 子どもが大きくなったら積み木と一緒に遊びたい。
- 他に売っているものではないので特別感がある。

育児パッケージを導入して



- 初めは緊張していても、パッケージの話をするとう表情が和らぐ
- 産後、パパにパッケージを取りに来てもらうケースが多いので、パパとも顔合わせができる
- 保健師を「身近な相談相手」と思ってもらえたら・・・

【課題】

- 妊娠中のママに「平日の日中」に連絡をとるのは、なかなか難しい
- パパも進んで子育て ⇒ イクメンを育てる【環境整備】

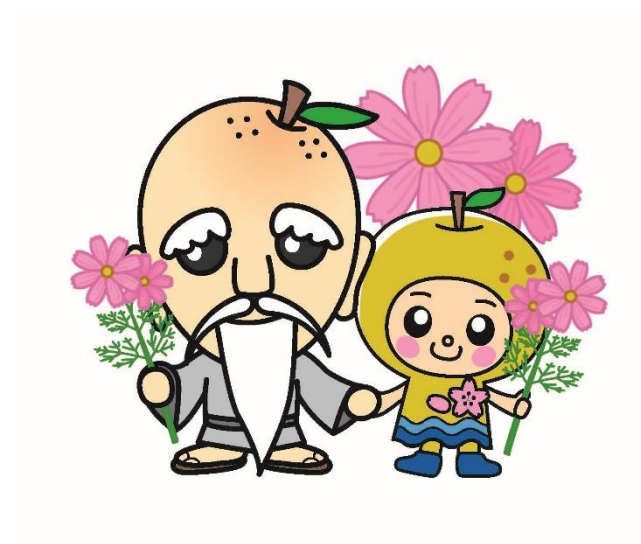
**フィンランドのネウボラについて更に理解を深め
「生涯に渡ってのつながる支援」を目指していきたい**

フィンランド大使との交流

H29.9.8 町保健センター



ありがとうございました



人生のスタートも平等に……。



特定非営利活動法人 川口フィンランド協会
Non-profit organization Kawaguchi-Finland Society

yone144139@yahoo.co.jp

神川町の事例として……。

- ① HAMK大学からイルメリ・リグネル教授を招き『ネウボラ』講演 → 12/2015
(日本初フィンランド人による)
- ② 『フィンランド教育について』川口フィンランド協会米竹講演 → 5/2016
- ③ フィンランドテキスタイル展『フィンランドを知るin Kamikawa』 → 9/2016
- ④ マザーズバック`神川町・フィンレイソン・川口フィンランド協会共同開発 → 4/2017
- ⑤ フィンランド大使館へ訪問・神川町 → 5/2017
- ⑥ フィンランド大使が神川町へ訪問 → 9/2017



日本初、フィンランド大使と子育てママとの懇談が実現



Finlayson JPさんが写真2件を追加しました。
数秒前

Finlaysonが生まれたフィンランドは男女共同参画の先進国。社会保障も手厚く、国から出産後のママに贈られるベビーグッズなどの育児パッケージについては聞いたことのある方も多いのではないのでしょうか。
この度、川口フィンランド協会のご協力で埼玉県児玉郡神川町で出産後のご家庭に配られる“日本版・育児パッケージ”の中にFinlaysonのELEFANTTI（エレファンティ）柄のオリジナルマザーズバッグを選んでいただきました。
子供のころの思い出をモチーフにしたELEFANTTI柄はベビーグッズにぴったりに。赤ちゃんと一緒にぜひ楽しいお出かけを！



三社による共同開発のマザーズバック

Hyvät vanhemmat!

Sydämelliset onnitelut vastasyntyneelle ja vanhemmille. Olette nyt perhe, äiti ja isä. Teillä on edessä maailman tärkein rooli lapsenne kasvattajina ja tiennäyttäjinä. Vanhemmuus on lapsen rakastamista, hänen kasvunsa ja kehityksensä tukemista koko elämän ajan, läpi ilojen, kyynelten ja tunneyrsköiden. Vanhemmuus on elämän pituinen rooli, joka syntyy vuorovaikutuksesta lapsenne kanssa. Moninaiset väheet lapsen kehityksessä opettavat teitä äitinä ja isänä vanhemmuuden tiellä. Nauttikaa yhdessäolosta, arjen hetkistä ja tukekaa toisiansa vanhemmuudessa.

"Pitäkää lapsenne lämpöisenä sydäntänne vasten, turvallisuus on tärkeintä maailmassa lasten."

Tämä pieni vauvalaukku tuottakoon teille iloa jokaiseen päivään. Parhaimmat terveiset Suomesta, sinisten järvien, valkoisen lumen, revontulien, Muumien ja Joulupukin maasta.

Jouko Lignell

新米パパママへ

赤ちゃんのご誕生におめでとうございます。今、あなたたちは家族に、そしてパパママになりました。あなたたちは子どもを育て教育するという、人生の中でとても大切な役割をもつことになりました。親になるということは、あなたたちのもとに生まれてきたその小さな命を、自分自身またほかの誰か愛してきた以上に愛し想い合うことです。

親になるということは、かんじやくを起こし覚めわめくときも、人生の節目のときも、そして悲しみのときも子どものそばにいてあげるということです。

赤ちゃんが安心して眠りにつくようにするため、あなたは十分に眠れないこともあるでしょう。その小さな命のために自分が危ない思いをすることもありません。

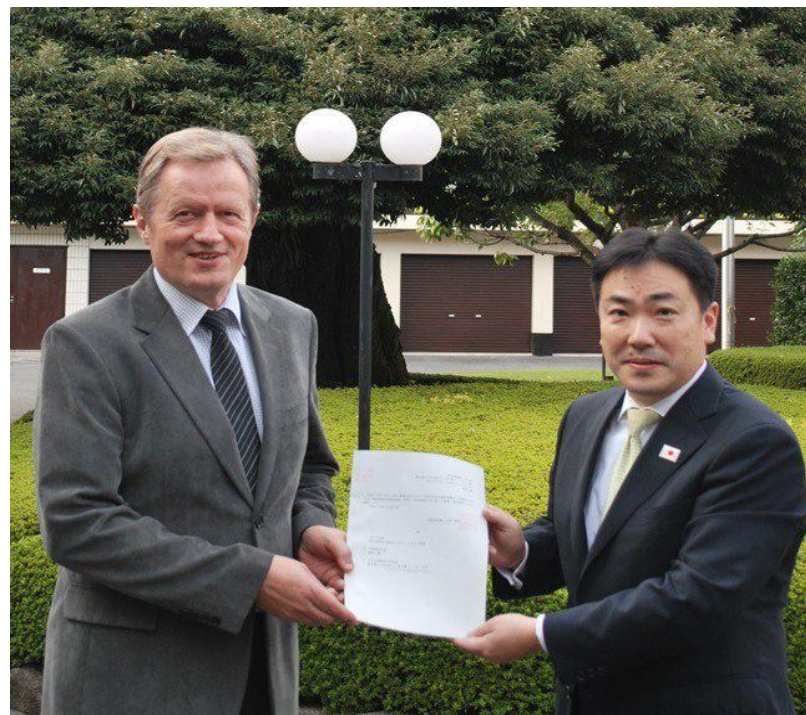
親になるということは決して重荷に感じるようなことではありません。それは誰かを心から、無条件に永遠に愛するということなのです。

親になるということは任務ではありません。それは特権であり、大切にすべきものなのです。

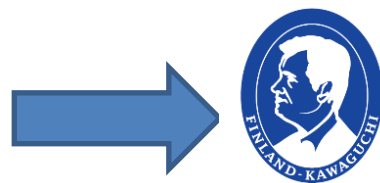
あなたたちの赤ちゃんに、太陽のまばゆい光よりも明るい未来が訪れますように、そして夢をかなえますように。この黄色い赤ちゃんバッグをお送りできることを嬉しく思います。このバッグがあなたたちの毎日に喜びを与えますように。湖と青いオーロラ、そしてムーミンとサンタクロースの国フィンランドより、たくさんのお愛をこめて。

イルメリ・リグネル

リグネル教授より神川町新米パパママへ



元ヘルシンキ大学
ヘッキ・マキパー博士
HAMK大学
イルメリ・リグネル教授



川ロフィンランド協会

アドバイザー